

相模原市収蔵美術品展 「抽象 2つの感性 上條陽子 真島明子 展」

1 内 容

市内に在住する2人の現代美術家・上條陽子さんと真島明子さんの作品を紹介します。素材も技法も異なる2人の個性的な作品をとおして、「抽象」の魅力に触れます。

市収蔵作家として上條陽子氏の作品約12点〔うち、市収蔵作品3点〕、招待作家として真島明子氏の作品約12点を展示。）

会期：平成27年8月8日(土)～ 23日(日)(実質14日間) 水曜日休館

10:00～18:00 (入館は17:30まで)

会場：相模原市民ギャラリー 展示室

2 主 催

相模原市 (相模原市民ギャラリー)

3 後 援

相模経済新聞社 / (株)タウンニュース社 / エフエムさがみ / J:COM 相模原・大和

4 協 力

神奈川中央交通(株) / 相模神奈交バス / 津久井神奈交バス / 読売センター相模原北部店 / セレオ相模原 / 相模原イツ

5 関連企画

ギャラリートーク

日 時：8月8日(土) 午後1時30分～午後2時30分

場 所：市民ギャラリー展示室

内 容：ゲスト司会者を交えた出品作家とのトークショー。制作の意図や活動に伴うエピソードなどについて語ります。

ワークショップ(全2回)「抽象・初歩の初歩」

第1回：抽象をつくる(立体) 講師：真島明子

実施日 8月9日(日) 午後1時30分～午後3時30分

第2回：抽象を描く(絵画) 講師：上條陽子

実施日 8月23日(日) 午後1時30分～午後3時30分

お問合せ先

相模原市民ギャラリー

電話 042-776-1262



真島明子 上條陽子展

真島明子「Existence 14-03」平成26年



上條陽子 真島明子展

上條陽子「歪 (ゆがみ)」平成25年

抽象 - 2つの感性

平成27年8月8日 土 - 23日 日

開館時間 10:00~18:00 (入館は17:30まで)
水曜日休館 * 入場無料

相模原市民ギャラリー
SAGAMIHARA CITIZEN'S ART GALLERY

主催 相模原市(相模原市民ギャラリー)
後援 相模経済新聞社/タウンニュース社/J:COM相模原・大和/エフエムさがみ
協力 神奈川中央交通/相模神奈交バス/津久井神奈交バス/読売センター相模原北部店/セレオ相模原/相模原イツ

抽象 - 2つの感性

平成27年8月8日 土 - 23日 日

開館時間 10:00~18:00 (入館は17:30まで)
水曜日休館 * 入場無料

相模原市民ギャラリー
SAGAMIHARA CITIZEN'S ART GALLERY

主催 相模原市(相模原市民ギャラリー)
後援 相模経済新聞社/タウンニュース社/J:COM相模原・大和/エフエムさがみ
協力 神奈川中央交通/相模神奈交バス/津久井神奈交バス/読売センター相模原北部店/セレオ相模原/相模原イツ

上條 陽子

かみじょう ようこ

神奈川県生まれ、相模原市在住
 昭和53年 第21回安井賞受賞
 昭和56～57年 文化庁派遣芸術家在外研究員として1年間ヨーロッパに滞在
 平成元年 個展 渋谷パルコ/東京
 平成4年 個展「上條陽子の世界展」池田20世紀美術館/静岡
 平成6年 個展「群青に舞う」石川県立美術館/石川
 平成18年 個展「厚紙平面大劇場」相模原市民ギャラリー/相模原市
 現在 女流画家協会委員、相模原芸術家協会会長



① (月刊ギャラリー 平成3年2月号)



④ (神奈川新聞 平成4年6月4日号)

手が両方動くという当たり前のことが、実は当たり前ではないことを病気に教えてもらった。そう思ったら解放されて、自由になって、思い切り命を描けるようになったのです。



⑤ (相模経済新聞 平成6年4月1日号)

ある対象と出会った時、例えばそれが日常的に見慣れたものでも、新しい見方や感じ方がないかを常に模索し表現する、その意味では制作は常に挑戦です。



③

※画像詳細
 ①「くつ1」平成4年
 ②「くつ2」平成4年
 ③「くつ3」平成4年
 ④「弱肉強食」平成25年
 ⑤「阻害」平成26年

線は必ずペンで描くんです。ペンの不自由さ、それもひとつの楽しさね。紙にペンがひっかかると、もう駄目とか、抵抗感がないと上手さはいらぬ。かえって上手く描けたときは駄目で、そういう時はそこからやり直したいことも何もない。

(月刊ギャラリー 平成3年2月号)

本展覧会では、市の収蔵美術品を交えながら、本市ゆかりの現代美術家・上條陽子と真島明子を紹介し、上條陽子は、厚紙などで構成した抽象作品やインスタレーション(空間芸術)を制作し、一方の真島明子は、木を素材とした緊張感のある空間を意識させる独特な立体作品を制作しています。

抽象 - 2つの感性

二人の作品は、同じ「抽象」とはいいいながら、まったく異なる独特の世界を持っています。「抽象」というと多くの方は理解し難いものと感じるかも知れませんが、その魅力に触れるには、特別な知識も技術も必要ありません。二人の作品を通して、まずは「抽象」の世界に触れてみませんか。



①

量とは何か。力強さというのとは何か。細かくきつちりやるということ。そのまま自然に近く留めておくということ。作業の跡を残すということ。磨き消すということ。必ずしも磨くことが力強さを消すことにはならないし、そのままにしておくことがかえって量感を損なうこともあるということを実感している。

(ふたりのニューヨーク) 真島明子著 平成24年



②

創りたかったというより、創らなければ本当の自分に出会えないような気分。適当にとか、このくらいで、まあまあ……では、真の自分に巡り合えないような、そんな気持ちがいつも心の隅に巣食っている。

(ふたりのニューヨーク) 真島明子著 平成24年



③

※画像詳細
 ①「Consciousness-5」平成3年
 ②「Untitled」平成5年
 ③「A-24」昭和60年
 ④「Existence 14-01」平成26年
 ⑤「Existence 14-02」平成26年

どこでもいい。センスを放てばいいのだ。私も、センスというものがあんなら、いや、自分の中に感覚、自分の神経があるなら、やつていう、大きく放つていいことと思った。

(ふたりのニューヨーク) 真島明子 平成24年



④



⑤

関連プログラム

■ ギャラリートーク 申込不要

日時 8月8日(土) 13:30～14:30
 場所 市民ギャラリー展示室
 トーク 小勝 禮子(栃木県立美術館学芸課長)
 上條陽子、真島明子(出展作家)
 内容 ゲストを交えた出品作家とのトークショー。制作の意図や活動に伴うエピソードなどについてお話しします。

■ ワークショップ：抽象・初歩の初歩 要申込

対象 中学生以上
 定員 各20名(申込み順)
 場所 相模原市民ギャラリー会議室
 参加費 各500円(材料費として)
 申込み 相模原市民ギャラリーに電話で
 (受付時間 9:00～17:00※水曜日休館)
 ☎:042-776-1262

一 抽象をつくる(立体)一

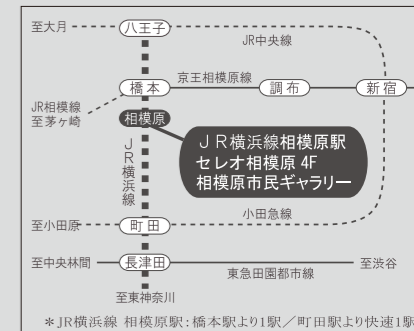
日時 8月9日(日)13:30～15:30
 講師 真島明子(出品作家)
 内容 木片や針金などを用いて抽象の立体作品を制作します。

一 抽象をつくる(絵画)一

日時 8月23日(日)13:30～15:30
 講師 上條陽子(出品作家)
 内容 厚紙や布などを用いて抽象の絵画作品を制作します。

■ 関連展示

相模原市民ギャラリーアートスポットで、出品作家の小作品、ドローイング(素描)等を展示します。
 会期 8月8日(土)～8月30日(日)
 時間 9:00～20:00
 (土日は17:00まで)



相模原市民ギャラリー SAGAMIHARA CITIZEN'S ART GALLERY
 〒252-0231相模原市中央区相模原1-1-3セオ相模原 4F
 TEL:042-776-1262 / FAX:042-776-1895
 E-mail: gallery@city.sagamihara.kanagawa.jp